第七条 統一システム委員会の任務	昭和六十三年 一月 一日 我が国について効力発生昭和六十二年 六月 十五日 公布及び告示第五五九号)昭和六十二年 六月 十五日 四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(条約第一四号及び外務省告示第五五九号)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1)(-1	(略称)商品名称及び分類統一システム国際条約◎商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約
------------------	---	---

商品	商品名称及び分類統一システム国際条約	_
第 九 条	関税率	
第 十 条	紛争の解決	-
第十一条	締約国となる資格	
第十二条	締約国となるための手続	
第十三条	効力発生	Ξ
第十四条	非独立地域における適用	匹
第十五条	廃棄	匹
第十六条	改正手続	五
第十七条		六
第十八条	留保	六
第十九条	事務総局長による通告	六
第二十条	国際連合への登録	七
末 文:-	文	七
附属書:	書	八

前

-	
	•

PREAMBLE

The Contracting Parties to this Convention, established under the auspices of the Customs Co-operation Council,

Desiring to facilitate international trade,

Desiring to facilitate the collection, comparison and analysis of statistics, in particular those on international trade,

Destring to reduce the expense incurred by redescribing, reclassifying and recoding goods as they move from one classification system to another in the course of international trade and to facilitate the standardization of trade documentation and the transmission of data.

Considering that changes in technology and the patterns of international trade require extensive modifications to the Convention on Nomenclature for the Classification of Goods in Customs Tariffs, done at Bussels on 15 December 1950,

Considering also that the degree of detail required for Customs and statistical purposes by Governments and trade interests has increased far beyond that provided by the Nomenclature annexed to the above-mentioned Convention.

Considering the importance of accurate and comparable data for the purposes of international trade negotiations,

Considering that the Harmonized System is intended to be used for the purposes of freight tariffs and transport statistics of the various modes of transport,

商品名称及び分類統一システム国際条約

Ξ

(a) the Harmonized Commodity Description and Coding System, hereinatter referred to as the	Ⅰ (◎) 「商品の名称及び分類についての統一システム」(以下 ╹	
For the purpose of this Convention :	この条約の適用上、	義
DefInitions		
Article 1	第一条 定義	
Have agreed as follows :	次のとおり協定した。	
Considering that while the above-mentioned Nomenclature Convention has proved an effective instrument in the attainment of some of these objectives, the best way to achieve the desired results in this respect is to conclude a new international Convention,	さ、善善善善善善。」の「「「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」	
Having taken into consideration the work accomplished in this sphere by the Harmonized System Committee set up by the Customs Co-operation Council,	の分野において成し遂げた作業を考慮に入れ、関税協力理事会によつて設置された統一システム委員会がこ	
Considering the importance of ensuring that the Harmonized System is kept up-to-date in the light of changes in technology or in patterns of international trade,	し、新のものにすることを確保することが重要であることを考慮新のものにすることを確保することが重要であることを考慮統一システムを技術又は国際貿易の態様の変化に照らして最	
Considering the desirability of meeting the aforementioned needs through a combined tariffstatistical nomenciature, suitable for use by the various interests concerned with international trade,	とを考慮し、統合された品目表により前記の要請を満たすことが望ましいこ統合された品目表により前記の要請を満たすことが望ましいこ種々の国際貿易関係者の使用に適する関税及び統計に関する	
Considering that a close correlation should be maintained between the Harmonized System and the Standard International Trade Classification (SITC) of the United Nations,	の間の緊密な相互の関係を維持すべきであることを考慮し、統一システムと国際連合の標準国際貿易分類(SITC)と	
Considering that the Harmonized System is intended to promote as close a correlation as possible between import and export trade statistics and production statistics,	を考慮し、り緊密な相互の関係を促進することを意図するものであることが一システムが輸出入貿易統計と生産統計との間のできる限	
Considering that the Harmonized System is intended to be incorporated into commercial commodity description and coding systems to the greatest extent possible,	慮し、よいできる限り導入されることを意図するものであることを考えにできる限り導入されることを意図するものであることを考統一システムが商品の名称及び分類に関する商業用のシステ	

匹

商品名称及び分類統一システム国際条約

定

	<u> </u>								
商品名称及び分類統一システム国際条約	第三条 締約国の義務	と 属	育二条 付属	h) 「比進」とよ、比進、妥苦くよ糸忍という。(B) 「事務総局長」とは、理事会の事務総局長をいう。(f) 「理事会」とは、@にいう関税協力理事会をいう。    条糸をいう,	、セルで作成いう。	輸入の際の物品の申告のため締約国により法的に必要とさ率表における品目表及び統計品目表を統合した品目表で、(d) 「関税及び統計に関する統合された品目表」とは、関税	ータの収集のために作成した品目表をいう。「統計品目表」とは、締約国が輸出入貿易統計のた	関税を課するため自国の法令により定める品目表をいう。(b) 「関税率表における品目表」とは、締約国が輸入物品に一一システムの解釈に関する通則から成る品目表をいう。	号の規定並びにこれらの番号、部、類及び号の注並びに統「統一システム」という。)とは、附属書に定める項及び
Ξ	Article 3 Obligations of Contracting Parties	Article 2 The Annex The Annex The Annex to this Convention shall form an integral part thereof, and any reference to the Convention shall include a reference to the Annex.	(h) the term <i>ratification</i> means ratification, acceptance or approval.		(e) the Convention establishing the Council means the Convention establishing a Customs Co-operation Council, done at Brussels on 15 December 1990;	(d) combined fariff/statistical nomenclature means a nomenclature, integrating Customs tariff and statistical nomenclatures, legally required by a Contracting Party for the declaration of goods at importation;	<ul> <li>statistical nomenclatures means goods nomenclatures established by a Contracting Party for the collection of data for import and export trade statistics;</li> </ul>	(b) Customs tariff nomenclature means the nomenclature established under the legislation of a Contracting Party for the purposes of levying duties of Customs on imported goods;	Harmonized System, means the Nomenclature comprising the headings and subheadings and their related numerical codes, the Section, Chapter and Subheading Notes and the General Rules for the Interpretation of the Harmonized System, set out in the Annex to this Convention;

附 属書

義務 締約国の

商品名称及び分類統一システム国際条約

調整を行うことができる。	ものではない。	目表において統一システムの号を使用することを要求する	行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における品	る統合された品目表において似の⑴からⅲまでの義務を履	c) この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関す	能なものにする。	い又は自己の発意に基づきその水準を超えて、公に入手可	合を除くほか、統一システムの六	商業上の秘密、国家の安全保障等の例外的理由により妨げ	締約国け	ⅲ 統一システムの数字上の配列に従うこと。	類、項又は号の適用範囲を変更しないこと。	類及び号の注を適用すること並びに統一システムの部、	<li>(ii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部、</li>	ることなく使用し並びにこれらの番号を使用すること。	⑴ 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更をす	計品目表に関し次のことを約束する。	東する。締約国は、自国の関税率表における品目表及び統	目表及び統計品目表を統一システムに適合させることを約	国について効力を生ずる日から自国の関税率表における品	a 締約国は、 に 規定する 場合を除く ほか、この 条約が自	1 次条に規定する例外的な場合を除くほか、
	2 1(4)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにつ	- 1 (a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。	- 1⑷の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す	- 1 (a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における	- 1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す行する場合には、当該締約国が自国の関税率表におけるる統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を	1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。 ものではない。 ものではない。 この条のいかなる規定も、締約国が関税座表における(i) この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関	1 (a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにものではない。 ものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における行する統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務をしたいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関能なものにする。	<ul> <li>1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムに</li> <li>この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 能なものにする。</li> <li>い又は自己の発意に基づきその水準を超えて、公に入手</li> </ul>	<ul> <li>1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムに</li> <li>この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 能なものにする。</li> <li>この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 能なものにする。</li> <li>ものではない。</li> <li>られている場合を除くほか、統一システムの六桁番号に</li> </ul>	1 (a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにに、この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関係なものにする。 1 (a)の約束の履行に当たり、締約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、統約国は、統一システムの六桁器号においては、当該統約国が自国の関税率表における 6、この条のいかなる規定も、統約国は、統一システムに 6、この条のいかなる規定も、統約国は、統一システムに 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に関係なものにする。 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に関係 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、この条のいかなる規定も、統約国が関税及び統計に 6、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、	<ul> <li>1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムにちれている場合を除くほか、統一システムの六桁番号にられている場合を除くほか、統一システムの六桁番号に行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における目表において統一システムの号を使用することを要求す目表において統一システムの号を使用することを要求す目表において統一システムのの(i)から(ii)までの義務を行する場合には、当該統約国が自国の関税率表における時に、</li> </ul>	<ul> <li>(i) 統一システムの数字上の配列に従うこと。</li> <li>(ii) 統一システムの数字上の配列に従うこと。</li> </ul>	(i)	(i) (ii) 統一システムの数字上の配列に従うことを要求す ちれている場合を除くほか、統一システムに られている場合を除くほか、統一システムの六桁番号に い又は自己の発意に基づきその水準を超えて、公に入手 能なものにする。 る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における 目表において統一システムの号を使用することを要求す 目表において統一システムの号を使用することを要求す 目表において統一システムの部 しない。ことを要求す している場合を除くしたの配列に従うこと。	<ul> <li>(ii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部</li> <li>(iii) 統一システムの解釈に関することを要求す</li> <li>1(a)の約束の履行に当たり、締約国は、統一システムの部</li> <li>1(a)の約束の履行に当たり、締約国が関税及び続計に関</li> <li>6、この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計により</li> <li>6、この条のいかなる規定も、統一システムの六桁器長においては</li> <li>1(a)の約束の履行に当たり、統約国が関税及び統計に関</li> <li>1(a)の約束の履行に当たり、統約国は、統一システムの部</li> </ul>	(ii) (iii	(i) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を ものではない。 ものではない。 「はの約束の履行に当たり、締約国は、統一システムに そのではない。 「」 ものでして た に も に し し し し し し し の た ん つ と 本 た の ち の ち の ち で し た の ち の ち で し た の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の ち の	(i) (ii) (iii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (iii)	(i) (i) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii)	(i) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (iii)) (iii) (iii) (iii) (iii) (iii)) (i	(c) (i) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (iii)	(a) 締約国は、(c)に規定する場合を除くほか、この条約が 目表について効力を生ずる日から自国の関税率表における 目表において統一システムの部 ではない。 (i) (ii) 統一システムの動用することを要求す ることなく使用し並びにこれらの番号を使用することを 育者をして、自国の転用することを しかのにする。 (i) (ii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は の定したなく使用し並びにこれらの の 新潟国は、また、自国の 転 の た た る 統合された品目表に おいて 統一システムの 方 す る 場 た に は 、 里 て の 発 た の た た の の 府 和 田 志 に は 、 に た の ち の で は な い の た た の 男 の に は 、 っ た の の 新 国 志 に お の た た の 方 の の 新 知 は 、 こ た の の 方 の の 新 国 志 と を な く 使 用 し え の た の の 方 の の の 、 た の の に は 、 の た の 方 の の の の 方 の の の 方 の の の の の の の
いて自国の国内法令において実施するために必要な形式上の		のではない	ではない。 において統一システムの号を使用することを要求す	ではない。 において統一システムの号を使用することを要求する場合には、当該締約国が自国の関税率表における	ではない。 において統一システムの号を使用することを要求する場合には、当該締約国が自国の関税率表における合された品目表において(@のi)から(ii)までの義務を	ものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す行する場合には、当該締約国が自国の関税率表におけるる統合された品目表において(@の(i)から(ii)までの義務をこの条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関	ものではない。 目表において統一システムの号を使用することを要求す 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 能なものにする。	ものではない。 この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 能なものにする。 がりて、当該締約国が自国の関税率表における の条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 になものにする。	ものではない。 ものではない。 ものではない。	ものではない。 ものではない。 ものではない。	「総約国は、また、自国の輸出入貿易統計を、その公表	<ul> <li>(iii) 統一システムの数字上の配列に従うこと。</li> <li>ものではない。</li> </ul>	(ii) 統一システムの数字上の配列に従うこと。 「新約国は、また、自国の輸出入貿易統計を、その公表 「おっしステムの数字上の配列に従うこと。 になものにする。 にする場合には、当該締約国が自国の関税率表における において統一システムの大桁番号に により妨 になものにする。。 「する場合には、当該締約国が自国の関税率表における している場合には、当該締約国が自国の関税率表における によいて統一システムの号を使用することを要求す 目表において統一システムの号を使用することを要求す している場合には、当該締約国が自国の関税率表における している場合には、当該統約国が自国の関税率表における により妨	(iii) 統一システムの労を使用することを要求す ものではない。 ものではない。 (iii) 類及び号の注を適用することを要求す 日表において統一システムの分を使用することを要求す 日表において統一システムの分子を使用することを要求す 日表において統一システムの部 日表において総一システムの部 日表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るのではない。	<ul> <li>(ii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部</li> <li>(iii) 統一システムの解釈に関する通知が開税及び続きによいて(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの(b)の(i) たいる(iii)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)まで(i)までの(i)までの(i)までの(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i)まで(i) たいたいる(i)まで(i) たいる(i)まで(i)まで(i) たいる(i) たいる(i)まで(i) たいる(</li></ul>	(ii) (ii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部 類及び号の注を適用することを要求す にい又は自己の発意に基づきその水準を超えて、公に入手 い又は自己の発意に基づきその水準を超えて、公に入手 になものにする。 この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて統一システムの部 によいて(a)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b) によいて(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) によいことの(b)の(b) (b)の(b)の(b) (b)の(b)の(b) (b)の(b) (b)の(b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b)の(b) (b) (b)の(b) (b)の(b) (b)(b) (b)(b) (b)(b) (b)(b) (b)(b) (b)(b)(b) (b)(b)(b) (b)(b)(b) (b)(b)(b) (b)(b)(b)(b) (b)(b)(b)(b) (b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(b)(	(i) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を ものではない。 ものではない。	(i) (i) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を (i) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を たなものにする。 るにおいて統一システムの男家に関することを要求す 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における において統一システムのの告を使用することを要求す 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における において統一システムのの告を使用することを要求す になものにする。	(ii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を ることなく使用し並びにこれらの番号を追加又は変更を が、項又は号の注を適用することを要しないこと。 類及び号の注を適用することが、統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部 類及び号の注を適用すること並びに就一システムの部 にii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部 類及び号の注を適用すること並びに就一システムの部 た、自国の輸出入貿易統計を、その公表 能なものにする。 この条のいかなる規定も、締約国が関税及び統計に関 において総一システムの男子上の配列に従うこと。 たれている場合を除くほか、統一システムの許 とって、公に入手 になものにする。 る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を る統合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表において(a)の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表して、 の(i)から(ii)までの義務を るが合された品目表して、 なる規定も、 (ii) から(ii)までの義務を るのではない。	<ul> <li>(ii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を</li> <li>(ii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を</li> <li>(iii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を</li> <li>(iii) 統一システムのすべての項及び号を追加又は変更を</li> <li>(iii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部</li> <li>(iii) 統一システムの解釈に関する通則並びにすべての部</li> <li>(iii) 統一システムのが準を超えて、公に入手</li> <li>られている場合を除くほか、統一システムの部</li> <li>(iii) 統一システムの教室上の配列に従うこと。</li> <li>(iii) 統一システムの支援障等の例外的理由により妨</li> <li>高業上の秘密、国家の安全保障等の例外的理由により妨</li> <li>る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を</li> <li>る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を</li> <li>る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を</li> <li>る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を</li> <li>る統合された品目表において(a)の(i)から(iii)までの義務を</li> <li>たの公表</li> </ul>	<ul> <li>(ii) 統一システムの異大人の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の</li></ul>	(ii) 統一システムの数字上の配利用することを要求す ものではない。 (i) (i) (に規定する場合を除くほか、この条約が 目表において統一システムの男和に関する通知 が一システムの解釈に関する通知並びにすべての部 類及び号の注を適用することが が一システムの解釈に関する通知並びにすべての部 行する場合には、当該締約国が自国の関税率表における 目表において統一システムのの 新国市 での条のいかなる規定も、 統一システムの が に に に に に に に に に に に に に に に に た に 日 表 に お い ス た ム の す る に は 、 て た の う た の う に は 、 の た の う に た 、 自国の 関 税 率 表 に お の に た 、 の 国 の 町 和 る こと を な く 使 用 し 並 び に こ れ ら の 査 に と 本 の の 前 用 す る こ と な く 使 用 し 並 び に こ れ ら の 査 の 室 の 定 が の う 、 た の の 第 の 定 が の の 文 テ ム の の で の の 文 テ ム の 町 の で の で の う の 方 の の の の 方 の の の て の の で の の の の 方 の 方 の の の の 方 の の の の の

Ņ

In complying with the undertakings at paragraph 1 (a) of this Article, each Contracting Party may make such textual adaptations as may be necessary to give effect to the Harmonized System ô đ (a) in its domestic law. Nothing in this Article shall require a Contracting Party to use the subheadings of the Harmonized System in its Customs tartif nonnenclature provided that it meets the obligations at (a) (b), (a) (ii) and (a) (iii) above in a combined tariffistatistical nomenclature. Each Contracting Party shall also make publicly available its import and export trade statistics in conformity with the six-digit codes of the Harmonized System, or, on the Each Contracting Party undertakes, except as provided in subparagraph (c) of this precluded for exceptional reasons such as commercial confidentiality or national security; initiative of the Contracting Party, beyond that level, to the extent that publication is not (iii) it shall follow the numerical sequence of the Harmonized System; nomenclatures : Harmonized System. It thus undertakes that, in respect of its Customs tariff and statistical paragraph, that from the date on which this Convention enters into force in respect of it, its Customs tariff and statistical nomenclatures shall be in conformity with the (ii) it shall apply the General Rules for the interpretation of the Harmonized System and all the Section Chapter and Subheading Notes, and shall not motify the scope of the Sections, Chapters, headings or subheadings of the Harmonized System; and (i) it shall use all the headings and subheadings of the Harmonized System without addition or modification, together with their related numerical codes;

六

Subject to the exceptions enumerated in Article 4 :

用部国開 分に発 適る上

ムの番号の六桁目の数字又は五桁目及び六桁目の数字は、そ
のような部分的適用の場合において、適用しない統一システ
属する上位の号をすべて適用し若しくは全く適用しない。こ
をすべて適用し若しくは全く適用せず、又はいずれかの項に
る開発途上締約国は、いずれかの上位の号に属する下位の号
3 この条の規定に基づき統一システムの部分的適用を選択す
力を払うことを約束する。
る期間内に完全な六桁統一システムを適用するため最善の努
日から五年以内に又は1の規定を考慮して自国が必要と認め
る開発途上締約国は、この条約が自国について効力を生ずる
2 この条の規定に基づき統一システムの部分的適用を選択す
期間遅らせることができる。
考慮して、統一システムの号の一部又は全部の適用を必要な
1   開発途上締約国は、自国の国際貿易の態様又は行政能力を

商品名称及び分類統一システム国際条約

4

この条の規定に基づき統一システムの部分的適用を選択す

事務総局長に対し、

この条約が自国につ

い

4

ぞれ「〇」又は「〇〇」によつて置き換える。

る開発途上国は、

れ Ъ

ω Nothing in this Article shall prevent a Contracting Party from establishing, in its Customs tariff or statistical nomenclatures, subdivisions classifying goods beyond the level of the Harmonized System, provided that any such subdivision is added and coded at a level beyond that of the six-digit numerical code set out in the Annex to this Convention.

3

この条のいかなる規定も、

締約国が自国の関税率表におけ

設定する場合に限る。

第四条

開発途上国による部分的適用

ない。

ただし、

統一システムの水準を超えて設定することを妨げるものでは る品目表又は統計品目表において物品の分類のための細分を

附属書に定める六桁番号を超えて当該細分を

Article 4

Partial application by developing countries

- <u>\_</u> Any developing country Contracting Party may delay its application of some or all of the its pattern of international trade or its administrative resources subheadings of the Harmonized System for such period as may be necessary, having regard to
- Ņ enters into force in respect of it or within such further period as it may consider necessary the full six-digit Harmonized System within five years of the date on which this Convention under the provisions of this Article agrees to make its best efforts towards the application of A developing country Contracting Party which elects to apply the Harmonized System partially having regard to the provisions of paragraph 1 of this Article.
- such cases of partial application, the sixth digit or the fifth and sixth digits of that part of the under the provisions of this Article shall apply all or none of the two-dash subheadings of any one one-dash subheading or all or none of the one-dash subheadings of any one heading. In A developing country Contracting Party which elects to apply the Harmonized System partially Harmonized System code not applied shall be replaced by "0" or "00" respectively

ώ

A developing country which elects to apply the Harmonized System partially under the thereafter in respect of it and shall also notify the Secretary General of those subheadings which it applies those subheadings which it will not apply on the date when this Convention enters into force provisions of this Article shall on becoming a Contracting Party notify the Secretary General of

会*テ統* ムー 委員ス

## 援る 国 開 数 友 に 発 統 対 上

る。 この条約に基づき統一システム委員会という名称の委員会 れ There shall be established u	統一システム委員会	条約の適用に関する助言についての技術的援助 改正に適合させて最新のものにすることに関す の移行及びこのように移行した品目表の体系を がの援助、特に、要員の訓練、現行の品目表の 時間発途上国が要請する場合には、相互に合意 のwentom transposed up-to-data (術的援助、特に、要員の訓練、現行の品目表の の部でのように移行した品目表の体系を などのように移行した品目表の いたの品目表の のの品目表の などの品目表の などの品目表の などの品目表の などの などの などの などの などの などの などの などの などの など	開発途上国に対する技術的援助 Techn	。 途上締約国は、適用しない号につき前条の義務を免除され the subheadings not applied この条の規定に基づき統一システムを部分的に適用する開 6. Any developing country Contr することができる。	と適用することを正式に約束する旨を通いて効力を生ずる日から三年以内に完全がに対力を生ずる日から三年以内に完全が言能、システムの部分的適用を選択す ちいて これらの号のうち適用すること
There shall be established under this Convention a Committee to be known as the Harmonized System Committee, composed of representatives from each of the Contracting Parties.	Article 6 Harmonized System Committee	Developed country Contracting Parties shall furnish to developing countries that so request technical assistance on mutually agreed terms in respect of, inter alla, training of persone transposing their existing romenciatures to the Hamonized System and advice on keeping their systems so transposed up-todate with amendments to the Hamonized System or on applying the provisions of this Convention.	Article 5 Technical assistance for developing countries	Any developing country Contracting Party which partially applies the Harmonized System under the provisions of this Article shall be relieved from its obligations under Article 3 in relation to the subheadings not applied.	Any developing country which elects to apply the Harmonized System partially under the provisions of this Article may on becoming a Contracting Party notify the Secretary General that it formally undertakes to apply the full sizeful Harmonized System within three years of the date when this Convention enters into force in respect of it.

Л

商品名称及び分類統一システム国際条約

4 各締約国は、統一システム委員会の任務 5 統一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 を考慮して、小委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 たする。 第七条 統一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、少ステム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 ただし、対形国となる場合には、当該構成国は、 定する。 第七条 統一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 たを考慮して、小委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 たっシステム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 たっする。 第七条 統一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 たっシステム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 な、全体 な、全体 な、一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 な、一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 な、全体 な、全体 な、一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 な、全体 な、全体 な、全体 な、一システム委員会は、必要に応じ、特に次条1(a)の規定 な、全体 な、全体 な、全体 な、全体 な、全体 な、全体 な、一システム な、全体 な、全体 な、一システム なる な、全体 な、一システム なる なる な な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、
システム委員会の会合は、事務総局長

It shall normally meet at least twice each year.

- Its meetings shall be convened by the Secretary General and, unless the Contracting Parties otherwise decide, shall be held at the Headquarters of the Council.
- In the Harmonized System Committee each Contracting Party shall have the right to one vote; nevertheless, for the purposes of this Convention and without prejudice to any tuture Convention, where a Customes of Economic Union as well as one or more of its Member States are Contracting Parties such Contracting Parties shall together exercise only one vote. Similarly, where all the Member States of a Customs or Economic Union which is eligible to become a Contracting Party under the provisions of Article 11 (b) become Contracting Parties, they shall together exercise only one vote.

4

- 5. The Harmonized System Committee shall elect its own Chairman and one or more Vice-Chairmen.
- 6. It shall draw up its own Rules of Procedure by decision taken by not less than two-thirds of the voles attributed to its members. The Rules of Procedure so drawn up shall be approved by the Council.
- It shall invite such intergovernmental or other international organizations as it may consider appropriate to participate as observers in its work.
- 8. It shall set up Sub-Committees or Working Parities as needed, having regard, in particular, to the provisions of paragraph 1 (a) of Article 7, and it shall determine the membership, voting rights and Rules of Procedure for such Sub-Committees or Working Paries.

九

Article 7

商品名称及び分類統一システム国際条約

会テ統 のム委員 ス

商品名称及び分類統一システム国際条約

	第八条 理事会の役割
	のは、理事会により承認されなければならない。
N	2 統一システム委員会の管理上の決定であつて財政に係るも
	その他の権限及び任務を行使し又は遂行すること。
	g 統一システムに関し、理事会又は締約国が必要と認める
	案を含む。)に関する報告書を提出すること。
	の提案及び解説書、分類に関する意見書その他の助言の提
	(f) 理事会の会合に対し、統一システム委員会の活動(改正)
	ての事項について情報を提供し又は指導を行うこと。
	関に対し、統一システムにおける物品の分類に関するすべ
	成員及び委員会が適当と認める政府間機関その他の国際機
	e 自己の発意により又は要請に応じ、締約国、理事会の構
	ること。
	d 統一システムの適用に関する情報を取りまとめ、配布す
	告を起案すること。
	(c) 統一システムの統一的な解釈及び適用を確保するため勧
	書その他の助言を起案すること。
	b 統一システムの解釈のため、解説書、分類に関する意見
	°ريد
	を考慮し、望ましいと認めるこの条約の改正を提案するこ
	a) 特に、利用者の要請及び技術又は国際貿易の態様の変化
	を遂行する。
<b>-</b> +	1 統一システム委員会は、次条の規定を考慮して、次の任務

Role of the Council

Article 8

le of the Cou

to prepare Explanatory Notes, Classification Opinions or other advice as guides to the interpretation of the Harmonized System;

to prepare recommendations to secure uniformity in the interpretation and application of the Harmonized System;

<u></u>

đ

a

international trade;

to propose such amendments to this Convention as may be considered desirable, having regard, in particular, to the needs of users and to changes in technology or in patterns of

(d) to collate and circulate information concerning the application of the Harmonized System;

(e) on its own initiative or on request, to furnish information or guidance on any matres concerning the classification of goods in the Harmonized System to Contracting Parties, to Members of the Council and to such integovernmental or other international organizations as the Committee may consider appropriate;

to present Reports to each Session of the Council concerning its activities, including proposed amendments, Explanatory Notes, Classification Opinions and other advice;

Э

to exercise such other powers and functions in relation to the Harmonized System as the Council or the Contracting Parties may deem necessary.

g

Administrative decisions of the Harmonized System Committee having budgetary implications

shall be subject to approval by the Council.

0

Functions of the Committee The Harmonized System Committee, having regard to the provisions of Article 8, shall have the following functions :

	商品名称及び分類統一システム国際条約で作 - 1 この 余糸の 角希子に 追用に 艮 する 給糸 巨間の 総争 に	Ø
Settlement of disputes 1. Any dispute between Contracting Parties concerning the in	♪の解   1 この条約の解釈又は適用に関する締約国間の紛争は、でき	紛争の
Article 10	第十条 紛争の解決	
Rates of Customs duty The Contracting Parties do not assume by this Convention any obligation in relation to rates of Customs duty.	梲 率	関 税
Article 9	第九条 関税率	
3. Where a matter is referred to the Council under the provisions of paragraph 2 of this Article, the Council shall approve such Explanatory Notes, Classification Opinions, other advice or recommendations, unless any Council Member which is a Contracting Party to this Convention requests that they be referred in whole or part to the Committee for reexamination.	限り、理事会は、これらの事項を承認する。検討のため統一システム委員会に付託することを要請しない事会の構成員であるものがこれらの事項の全部又は一部を再又は勧告が理事会に付託される場合には、締約国であつて理る 2の規定により解説書、分類に関する意見書その他の助言ものとみなす。	
2 The Explanatory Notes, Classification Opinions, other advice on the interpretation of the Harmonized System and recommendations to secure uniformity in the interpretation and application of the Harmonized System, prepared during a session of the Harmonized System Committee under the provisions of paragraph 10 Africle 7, shall be deemed to be approved by the Council If, not later than the end of the second month following the month during which that session was closed, no contracting Party to this Convention has notified the Secretary General that it requests that such matter be referred to the Council.	でに事務総局長に通告しない限り、理事会により承認されたする旨を当該会期の終了する日の属する月の翌々月の末日まを確保するための勧告は、締約国が、理事会への付託を要請釈に関する助言並びに統一システムの統一的な解釈及び適用れた解説書、分類に関する意見書その他の統一システムの解する手続に従い締約国に対し当該改正案を勧告する。	
<ol> <li>The Council shall examine proposals for amendment of this Convention, prepared by the Harmonized System Committee, and recommend them to the Contracting Parties under the procedure of Article 16 unless any Council Member which is a Contracting Party to this Convention requests that the proposals or any part thereof be referred to the Committee for re-examination.</li> </ol>	ム委員会に付託することを要請しない限り、第十六条に規定るものが当該改正案又はその一部を再検討のため統一システ案を検討するものとし、締約国であつて理事会の構成員であ子会の 1 理事会は、統一システム委員会が起案したこの条約の改正	役理 割事 の

は経済同盟も、次のいずれかの方法によりこの条約の締約国1(締約国となる資格を有するいずれの国又は関税同盟若しく	第十二条(締約国となるための手続	。 理事会の指示により事務総局長が締約国となることを招	条約を締結する権限を移譲されたこの条約によつて規律される事	a) 理事会の溝或国る資格を有する。 次の国及び関税同盟又は経済同盟は、この条約の締約国とな	-	第十一条 帝勾国による資各	ることができる。会の勧告を拘束力を有するものとして受諾することを合意する。紛争当事国は、あらかじめ、統一システム委員会又は理事行う。	会は、理事会を設立する条約第三条(e)の規定に基づき勧告をには、同委員会は、これを理事会に付託するものとし、理事3.統一システム委員会が紛争を解決することができない場合いて検討し、その解決のための勧告を行う。	ム委員会に付託するも交渉によつて解決され限り当該締約国間の交
1. Any eligible State or Customs or Economic Union may become a Contracting Party to this Convention:	Article 12 Procedure for becoming a Contracting Party	(c) Any other State to which an invitation to that effect has been addressed by the Secretary General at the direction of the Council.		The following are eligible to become Contracting Parties to this Convention : (a) Member States of the Council:	Article 11 Eligibility to become a Contracting Party		4. The Parties to the dispute may agree in advance to accept the recommendations of the Committee or the Council as binding.	<ol> <li>If the Harmonized System Committee is unable to settle the dispute, it shall refer the matter to the Council which shall make recommendations in conformity with Article III (e) of the Convention establishing the Council.</li> </ol>	Convention shall, so far as possible, be settled by negotiation between them. 2. Any dispute which is not so settled shall be referred by the Parties to the dispute to the Harmonized System Committee which shall thereupon consider the dispute and make recommendations for its settlement.

なる資格 給約国と

商品名称及び分類統一システム国際条約

Ξ

1 3 2 2 (b) (a) となることができる。 生ずる。 盟が批准を条件とすることなく署名し又は批准書若しくは加 税同盟又は経済同盟による署名のため、その後は加入のため、 九百八十六年十二月三十一日までは前条に規定する国及び関 (c) 書を寄託した後十二箇月を超え二十四箇月以内に属する一月 が批准を条件とすることなく署名し又は批准書若しくは加入 する場合を除くほか、当該国又は関税同盟若しくは経済同盟 は関税同盟若しくは経済同盟については、 条件とすることなく署名し又は批准し若しくは加入する国又 月一日(千九百八十七年一月一日前の日を除く。)に効力を 入書を寄託した後十二箇月を超え二十四箇月以内に属する 同盟のうち少なくとも十七の国又は関税同盟若しくは経済同 開放しておく。 この条約は、 この条約は、 日に効力を生ずる。ただし、この2の規定による効力発生 この条約は、第十一条に規定する国及び関税同盟又は経済 批准書又は加入書は、 署名のための開放の期間が終了した後に加入すること。 批准を条件として署名した後に批准書を寄託すること。 批准を条件とすることなく署名すること。 第十三条 1に定める十七の数に到達した後に、 ブラッセ 効力発生 事務総局長に寄託する。 ルにある理事会の本部において、 一層早い日を明示 批准を 千

効力発生

ratification; or (c) by acceding to it after the Convention has ceased to be open for signature

by depositing an instrument of ratification after having signed the Convention subject to

by signing it without reservation of ratification;

() (j

の手続

 This Convention shall be open for signature until 31 December 1986 at the Headquarters of the Council in Brussels by the States and Customs or Economic Unions referred to in Article 11. Thereafter, it shall be open for their accession.

3. The instruments of ratification or accession shall be deposited with the Secretary General.

Article 13

Entry into force

 This Convention shall enter into force on the first of January which fails at least twelve months but not more than twenty-four months after a minimum of seventeen States or Customs or Economic Unions referred to in Article 11 above have signed t without reservation of ratification or have deposited their instruments of ratification or accession, but not before 1 January 1987.

For any State or Customs or Economic Union signing without reservation of ratification, ratifying or accelling to this Convention after the minimum number specified in paragraph 1 of this Article is reached, this Convention shall enter into force on the first of January which fails at least twelve months but not more than twenty-four months after it has signed the Convention without reservation or fastification or has deposited its instrument of ratification or accession, unless it specifies an earlier date. However, the date of entry into force under the provisions of this paragraph shall not be earlier than the date of entry into force provided for in paragraph 1 of this Article.

Ņ

廃棄	る 域 非 適 に 独 用 お 立 け 地	
日が廃棄書に明記されている場合を除くほか、事務総局長が当日が廃棄書に明記されている場合を除くほか、事務総局長が当約国も、この条約の有効期間は、無期限とする。ただし、いずれの締第十五条 廃棄	<ol> <li>1 いずれの国も、締約国となる際に又はその後いつでも、事務総局長にあてた通告に明記されている場合を除くほか、 な有し、かつ、当該通告に明記されている場合を除くほか、 は、一層早い日が当該通告に明記されている場合を除くほか、 は、一層早い日が当該通告に明記されている場合を除くほか、 は、一層早い日が当該通告に明記されている場合を除くほか、 で責任を有しなくなつた日又は次条に規定する手続について責任 を新は、これが当該国について効力を生ずる。ただし、この 条約は、これが当該国について効力を生ずる。ただし、この 条約は、これが当該国について効力を生ずる。ただし、この 条約は、これが当該国について効力を生ずる。 しなくなつた日又は次条に規定する手続について責任 する。通告</li> <li>2 この条約は、締約国となる際に又はその後いつでも、事 第十四条 非独立地域における適用</li> </ol>	د ن ٥

Ņ

This Convention shall cease to have effect for a named territory on the date when the

Contracting Party ceases to be responsible for the international relations of that territory or on such earlier date as may be notified to the Secretary General under the procedure of Article 15.

Denunciation

Article 15

This Convention is of unlimited duration. Nevertheless any Contracting Party may denounce it and such denunciation shall take effect one year after the receipt of the instrument of denunciation by the Secretary General, unless a later date is specified therein.

兀

の日は、

1に定める効力発生の日よりも前であつてはならな

...**.** 

Any State may, at the time of becoming a Contracting Party to this Convention, or at any line thereafter, declare by notification given to the Secretary General that the Convention shall extend to all or any of the territories for whose international relations it is responsible, named

Application by dependent territories

Article 14

Convention shall not apply to such territories before it has entered into force for the State twelve months but not more than twenty-four months after the date of the receipt thereof by the Secretary General, unless an earlier date is specified in the notification. However, this in its notification. Such notification shall take effect on the first of January which falls at least

concerned

商品名称及び分類統一システム国際条約

該廃棄書を受領した後一年で効力を生ずる。

改正手続

商品名称及び分類統一システム国際条約

Article 16

Amendment procedure

The Council may recommend amendments to this Convention to the Contracting Parties.

- Any Contracting Party may notify the Secretary General of an objection to a recommended amendment and may subsequently withdraw such objection within the period specified in paragraph 3 of this Articles.
- Any recommended amendment shall be deemed to be accepted six months after the date of its notification by the Secretary General provided that there is no objection outstanding at the end of this period.
- Accepted amendments shall enter into force for all Contracting Parties on one of the following dates :

4

(a) where the recommended amendment is notified before 1 April, the date shall be the first of January of the second year following the date of such notification,

ę

- (b) where the recommended amendment is notified on or after 1 April, the date shall be the first of January of the third year following the date of such notification.
- 5. The statistical nomenclatures of each Contracting Party and its Customs tariff nomenclature or, in the case provided for under paragraph 1 (c) of Article 3, its combined tariffstatistical nomenclature, shall be bought into conformity with the amended Harmonized System on the date specified in paragraph 4 of this Article.
- Any State or Customs or Economic Union signing without reservation of raitifuing or acceding to this Convention shall be deemed to have accepted any amendments thereto which, at the date when it becomes a Contracting Party, have entered into force or have been accepted under the provisions of paragraph 3 of this Article.

σ.

(a) Notifications under Article 4;	a) 第四条の規定による通告	
Notifications by the Secretary General The Secretary General shall notify Contracting Parties, other signatory States, Member States of the Council which are not Contracting Parties to this Convention, and the Secretary General of the United Nations, of the following :	皆たる。皆するの構成国及び国際連合事務総長に対し、次の事項を通い理事会の構成国及び国際連合事務総局長は、締約国、他の署名国、この条約の締約国でな	通長事 告 よ る 局
Article 19	第十九条 事務総局長による通告	
Reservations No reservations to this Convention shall be permitted.	この条約に対するいかなる留保も、認められない。	留 保
Anticle 18	第十八条 留保	
(c) In respect of all parts of the Harmonized System, provided that it has formally undertaken to apply the full six-digit Harmonized System within the period of three years referred to in paragraph 5 of Article 4 and until the expiration of that period.	ての権利 該期間の終了の日まで統一システムのすべての部分につい 一システムを適用することを正式に約束する場合には、当 (c) 締約国が第四条5に定める三年の期間内に完全な六桁統 ての部分についての権利	
(b) until the date when this Convention enters into force in respect of it in accordance with the provisions of Article 13, in respect of all parts of the Harmonized System which it is obligated to apply at that date under the provisions of this Convention; or	日から適用する義務を負うこととなる統一システムのすべ生ずる日までは、当該締約国がこの条約の規定によりそのし、第十三条の規定によりこの条約が締約国について効力を	
(a) In respect of all parts of the Harmonized System which it applies under the provisions of this Convention; or	すべての部分についての権利(a) 締約国がこの条約の規定により適用する統一システムの	国 の 権 浦
On any matter affecting the Harmonized System, paragraph 4 of Article 6, Article 8 and para- graph 2 of Article 16 shall conter rights on a Contracting Party :	及び前条2の規定は、締約国に次の権利を与える。	すテム テムに シス
Article 17 Rights of Contracting Parties in respect of the Harmonized System	第十七条 統一システムに関する締約国の権利	
一六	商品名称及び分類統一システム国際条約	

末

文

へ 国 際 連 録 合

章第百二条の規定に従つて、

この条約は、

理事会の事務総局長の要請により、

国際連合

憲

国際連合事務局に登録する。

第二十条

国際連合への登録

し、その認証謄本を送付する。十一条に規定するすべての国及び関税同盟又は経済同盟に対十一条に規定するすべての国及び関税同盟又は経済同盟に対理事会の事務総局長に寄託するものとし、同事務総局長は、第ある英語及びフランス語により原本一通を作成した。原本は、千九百八十三年六月十四日にブラッセルで、ひとしく正文で第41-7

商品名称及び分類統一システム国際条約

(b) Signatures, ratifications and accessions as referred to in Article 12;

(c) The date on which the Convention shall enter into force in accordance with Article 13;

(d) Notifications under Article 14;

(g)(f)(e)(d)(c)(b)

第十五条の規定による廃棄

第十

「四条の規定による通告

第十三条の規定によるこの条約の効力発生の

第十二条の規定による署名、

批准及び

加入

Η

(h)

第十六条の規定により受諾された改正及びその効力発生

該当する場合にはその撤回

第十

第十六条の規定により勧告されたこの条約の改正

-六条の規定により勧告された改正に対する異議及び

の

Ð

(e) Denunciations under Article 15

(f) Amendments to the Convention recommended under Article 16;

(g) Objections in respect of recommended amendments under Article 16, and, where appropriate, their withdrawal; and

(h) Amendments accepted under Article 16, and the date of their entry into force

Article 20

Registration with the United Nations

This Convention shall be registered with the Secretariat of the United Nations in accordance with the provisions of Article 102 of the Charter of the United Nations at the request of the Secretary General of the Council.

In witness thereof the undersigned, being duly authorized thereto, have signed this Convention.

Done at Brussels on the 14th day of June 1983 in the English and French languages, both texts being equally authentic, in a single original which shall be deposited with the Secretary General of the Council who shall transmit certified copies thereof to all the States and Customs or Economic Unions referred to in Article 11.

t

附属書

Section Note. 6 Live trees and other plants; bulbs, roots and the like; cut flowers and ornamental foliage.	他これらに類する物品並びに切花及び装飾用の葉(第六類)生きている樹木その他の植物及びりん茎、根その)
VEGETABLE PRODUCTS	
SECTION II	第二部 植物性生産品
5 Products of animal origin, not elsewhere specified or included.	第五類 動物性生産品(他の類に該当するものを除く。)
4 Dairy produce; birds' eggs; natural honey; edible products of animal origin, not elsewhere specified or included.	ない食用の動物性生産品第四類 酪農品、鳥卵、天然はちみつ及び他の類に該当し
3 Fish and crustaceans, molluscs and other aquatic invertebrates.	椎動物第三類(魚並びに甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊
2 Meat and edible meat offal.	
Section Notes. 1 Live animals.	第一類 動物(生きているものに限る。)
LIVE ANIMALS; ANIMAL PRODUCTS	
SECTION I	第一部 動物(生きているものに限る。)及び動物性生産品
General Rules for the interpretation of the Harmonized System.	統一システムの解釈に関する通則
TABLE OF CONTENTS	目次
harmonized system nomenclature	
annex	附属書
<u>_</u> ,	商品名称及び分類統一システム国際条約

SECTION IV prepared foodstuffs; beverages, spirits and vinegar; tobacco and manufactured tobacco substitutes	ばこ代用品
15 Animal or vegetable fats and oils and their cleavage products; prepared edible fats; animal or vegetable waxes.	調製食用脂並びに動物性又は植物性のろう第一五類 動物性又は植物性の油脂及びその分解生産物、
ANIMAL OR VEGETABLE FATS AND OILS AND THEIR CLEAVAGE PRODUCTS; PREPARED EDIBLE FATS; ANIMAL OB VEGETABLE WAYES	食用脂並びに動物性又は植物性のろう
SECTION III	第三部 動物性又は植物性の油脂及びその分解生産物、調製
14 Vegetable plaiting materials; vegetable products not elsewhere specified or included.	性生産品第一四類 植物性の組物材料及び他の類に該当しない植物及びエキス
13 Lac; gums, resins and other vegetable saps and extracts.	ガム、樹脂その他の植物性の液の材料についているのでの
12 Oil seeds and oleaginous fruits; miscellaneous grains, seeds and fruit; industrial or medicinal plants; straw and fodder.	<b>用又は医薬用の値勿並びにわら及び詞料用値物第一二類 採油用の種及び果実、各種の種及び果実、工業小麦グルテン</b>
11 Products of the milling industry; malt; starches; inulin; wheat gluten.	  類
10 Cereals.	第一〇類 穀物
9 Coffee, tea, maté and spices.	
	メコンの支
8 Edible fruit and nuts; peel of citrus fruit or melons.	食用の果実及
7 Edible vegetables and certain roots and tubers.	第七類 食用の野菜、根及び塊茎

商品名称及び分類統一システム国際条約

\_\_ 九

SECTION VI	化学工業(類似の工業を含む。)の生産品	第六部 化学
<ul> <li>26 Ores, slag and ash.</li> <li>27 Mineral fuels, mineral oils and products of their distillation; bituminous substances; mineral waxes.</li> </ul>	歴青物質並びに鉱物性ろう鉱物性燃料及び鉱物性がにこれらの蒸留物、鉱石、スラグ及び灰	第二 七 類 類
25 Salt; sulphur; earths and stone; plastering materials, lime and cement.	硫黄、土石類、プラスター、石灰及びセメ	第二五類
MINERAL PRODUCTS		
SECTION V	鉱物性生産品	第五部 鉱物
24 Tobacco and manufactured tobacco substitutes.	たばこ及び製造たばこ代用品	第二四類
23 nesitues and waste from the rood industries; prepared animal fodder.	い とこう 多音生力で、 下立てい	
	食品工業におって生ずる桟留勿及びくず佐びこ飲料、アルコール及び食酢	第二三類
21 Miscellaneous edible preparations.	の調製食料品	第二二類
20 Preparations of vegetables, fruit, nuts or other parts of plants.	、ナットその他植物の部分の調製品	第二〇類
19 Preparations of cereals, flour, starch or milk; pastrycooks' products.	カリー製品 ネギ てん粉又はミルクの調製品及びベーー	第一 ナ 判
18 Cocoa and cocoa preparations.	といいというというというというというというというというというというというというと	客 第一八類
17 Sugars and sugar confectionery.	糖類及び砂糖菓子	- 
Section Note. 16 Preparations of meat, of fish or of crustaceans, molluscs or other aquatic invertebrates.	水棲無脊椎動物の調製品肉、魚又は甲殻類、軟体動物若しくはその他の	第一六類
<b>)</b>		

 $\overline{\overline{O}}$ 

商品名称及び分類統一システム国際条約

PLASTICS AND ARTICLES THEREOF;		
SECTION VII	プラスチック及びゴム並びにこれらの製品	第七部 プラ
<ul><li>37 Photographic or cinematographic goods.</li><li>38 Miscellaneous chemical products.</li></ul>	各種の化学工業生産品写真用又は映画用の材料	第三八類
<ul> <li>35 Albuminoidal substances; modified starches; glues; enzymes.</li> <li>36 Explosives; pyrotechnic products; matches; pyrophoric alloys; certain combustible preparations.</li> </ul>	燃料 火薬類、火工品、マッチ、発火性合金及び調製 たんぱく系物質、変性でん粉、膠着剤及び酵素 の言葉品	第三六類
34 Soap, organic surface-active agents, washing preparations, lubricating preparations, artificial waxes, prepared waxes, polishing or scouring preparations, candles and similar articles, modelling pastes, "dental waxes" and dental preparations with a basis of plaster.	<b>い周辺品</b> に類する物品、モデリングペースト、歯科 にれに類する物品、モデリングペースト、歯科 人造ろう、調製ろう、磨き剤、ろうそくその他 せつけん、有機界面活性剤、洗剤、調製潤滑剤、	第三四類
33 Essential oils and resinoids; perfumery, cosmetic or toilet preparations.	精油、レジノイド、調製香料及び化粧品類	第三三類
32 Tanning or dyeing extracts; tannins and their derivatives; dyes, pigments and other colouring matter; paints and varnishes; putty and other mastics; inks.	ス体し	第三二類
31 Fertilisers.	肥料	第三一類
30 Pharmaceutical products.	医療用品	第三〇類
metals, of rare-earth metals, of radioactive elements or of isotopes. 29 Organic chemicals.	有機化学品素又は同位元素の無機又は有機の化合物	第 二 九 類
28 Inorganic chemicals; organic or inorganic compounds of precious	無機化学品及び貴金属、希土類金属、放射性元	第二八類
PRODUCTS OF THE CHEMICAL OR ALLIED INDUSTRIES		

商品名称及び分類統一システム国際条約

Ξ

<ul><li>44 Wood and articles of wood; wood charcoal.</li><li>45 Cork and articles of cork.</li></ul>	第四五類 コルク及びその製品第四四類 木材及びその製品並びに木炭
WOOD AND ARTICLES OF WOOD; WOOD CHARCOAL; CORK AND ARTICLES OF CORK; MANUFACTURES OF STRAW, OF ESPARTO OR OF OTHER PLAITING MATERIALS; BASKETWARE AND WICKERWORK	かご細工物及び枝条細工物におら「エスハルトその他の維物材料の製品並びに
SECTION IX	0
43 Furskins and artificial fur; manufactures thereof.	第四三類 毛皮及び人造毛皮並びにこれらの製品
<ul> <li>41 Raw hides and skins (other than furskins) and leather.</li> <li>42 Articles of leather; saddlery and harness; travel goods, handbags and similar containers; articles of animal gut (other than silk-worm gut).</li> </ul>	第四二類 革製品及び動物用装着具並びに旅行用具、ハン第四一類 原皮(毛皮を除く。)及び革
RAW HIDES AND SKINS, LEATHER, FURSKINS AND ARTICLES THEREOF; SADDLERY AND HARNESS; TRAVEL GOODS, HANDBAGS AND SIMILAR CONTAINERS; ARTICLES OF ANIMAL GUT (OTHER THAN SILK-WORM GUT)	容器並びに腸の製品
SECTION VIII	业びにこれ
Section Notes. 39 Plastics and articles thereof. 40 Rubber and articles thereof.	第四〇類 ゴム及びその製品第三九類 プラスチック及びその製品
<b>RUBBER AND ARTICLES THEREOF</b>	
Ξ	商品名称及び分類統一システム国際条約

52 Cotton.	第五二類 綿及び綿織物らの織物
51 Wool, fine or coarse animal hair, horsehair yarn and woven fabric.	
Section Notes.	第五〇類(絹及び絹織物)
TEXTILES AND TEXTILE ARTICLES	
SECTION XI	第一一部 紡織用繊維及びその製品
49 Printed books, newspapers, pictures and other products of the printing industry; manuscripts, typescripts and plans.	に手書き文書、タイプ文書、設計図及び図案第四九類 印刷した書籍、新聞、絵画その他の印刷物並び
48 Paper and paperboard; articles of paper pulp, of paper or of paper- board.	製品 第四八類 紙及び板紙並びに製紙用パルプ、紙又は板紙の
47 Pulp of wood or of other fibrous cellulosic material; waste and scrap of paper or paperboard.	パルプ及び古紙第四七類 木材パルプ、繊維素繊維を原料とするその他の
PULP OF WOOD OR OF OTHER FIBROUS CELLULOSIC MATERIAL; WASTE AND SCRAP OF PAPER OR PAPERBOARD; PAPER AND PAPERBOARD AND ARTICLES THEREOF	-
SECTION X	レプ、古氏セドこ氏を下反氏セドことしのことでは、「「「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、
46 Manufactures of straw, of esparto or of other plaiting materials; basketware and wickerwork.	第四六類 わら、エスパルトその他の組物材料の製品並び

商品名称及び分類統一システム国際条約

Ξ

FOOTWEAR, HEADGEAR, UMBRELLAS, SUN UMBRELLAS, WALKING-STICKS, SEAT-STICKS, WHIPS, RIDING-CROPS AND PARTS THEREOF;	. <u></u>		
		にこれらの部分品、	:
SECTION XII		履物、帽子、傘、つえ、シートステッキ及びむち	第一二部
anticies, rags.		類、紡織用繊維の中古の物品及びぼろ	
Other made up textile articles; sets; worn clothing and worn textile	63	紡織用繊維のその他の製品、セット、中古の衣	第六三類
		:	-
Articles of apparel and clothing accessories, not knitted or crocheted.	62	類及び衣類附	第六二類
			-
Articles of apparel and clothing accessories, knitted or crocheted.	61	衣頃及び衣頃附属品(メリヤス編み又はクロセ	第六一頃
Knitted or crocheted fabrics.	60	メリヤス編物及びクロセ編物	第六〇類
articles of a kind suitable for industrial use.		業用の紡織用繊	
Impregnated, coated, covered or laminated textile fabrics; textile	59	染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層した紡織	第五九類
trimmings; emproidery.		織物、トリミング及びししゆう布	
Special woven fabrics; tufted textile fabrics; lace; tapestries;	55	特殊織物、タフテッド織物類、レース、つづれ	第五八類
Carpets and other textile floor coverings.	57	じゆうたんその他の紡織用繊維の床用敷物	第五七類
		品	
and cables and articles thereot.		並びにひも、綱及びケーブル並びにこれらの製	
Wadding, felt and nonwovens; special yarns; twine, cordage, ropes	55	ウォッディング、フェルト、不織布及び特殊糸	第五六類
Man-made staple fibres.	55	人造繊維の短繊維及びその織物	第五五類
Man-made filaments.	54	人造繊維の長繊維及びその織物	第五四類
yarn.		紙糸及びその織物	
 pr		商品名称及び分類統一システム国際条約	商品名称及

PREPARED FEATHERS AND ARTICLES MADE THEREWITH; **ARTIFICIAL FLOWERS; ARTICLES OF HUMAN HAIR** 

二四

71 Natural or cultured pearls, precious or semi-precious stones, precious metals, metals, clad with precious metal and articles thereof;	第七一類 天然又は養殖の真珠、貴石、半貴石、貴金属及
NATURAL OR CULTURED PEARLS, PRECIOUS OR SEMI-PRECIOUS STONES, PRECIOUS METALS, METALS CLAD WITH PRECIOUS METAL AND ARTICLES THEREOF; IMITATION JEWELLERY; COIN	模造細貨類並びに貨幣
SECTION XIV	777
<ul> <li>OF Certainic products.</li> <li>70 Glass and glassware.</li> </ul>	ガラス及びその製品
	第六九頃 陶磁製品 これらに類する材料の製品 これらに類する材料の製品 てんうに類する材料の製品
ARTICLES OF STONE, PLASTER, CEMENT, ASBESTOS, MICA OR SIMILAR MATERIALS; CERAMIC PRODUCTS; GLASS AND GLASSWARE	
SECTION XIII	れらに頃する材料の製品、匈茲製品也びこがラス」第一三部(石、プラスター、セメント、石綿、雲母その他こ)
67 Prepared feathers and down and articles made of feathers or of down; artificial flowers; articles of human hair.	第六七類 調製羽毛、羽毛製品、造花及び人髪製品
66 Umbrellas, sun umbrellas, walking-sticks, seat-sticks, whips, riding- crops and parts thereof.	らの部分品
65 Headgear and parts thereof.	帽子及びその部分品
64 Footwear, gaiters and the like; parts of such articles.	にこれらの部分品 にこれらの部分品 していたい いんしょう しょう しんしょう ひんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう ひがらい にんしょう しんしょう ひんしょう しんしょう しんしょ しんしょ

**商品名称及ひ分類統一システム国際条約** 

一五

SECTION XVI	録音機、音声再生機並びにテレビジョンの映像及 第一六部 機械類及び電気機器並びにこれらの部分品並びに	第一
83 Miscellaneous articles of base metal.	第八三類 各種の卑金属製品	第
Inereor or base metal.	フォーク並びにこれらの部分品	
82 Tools, implements, cutlery, spoons and forks, of base metal; parts	第八二類 卑金属製の工具、道具、刃物、スプーン及び	第
	制改口印	
81 Other base metals; cermets; articles thereof.	R八一類 その他の卑金属及びサーメット並びにこれらの	第
80 Tin and articles thereof.	R八〇類 すず及びその製品	第
79 Zinc and articles thereof.	第七九類 亜鉛及びその製品	第レ
78 Lead and articles thereof.	第七八類 鉛及びその製品	第レ
	使用する可能性に備えて保留する。)	
77 (Reserved for possible future use in the Harmonized System)	第七七類 (この類の使用は、統一システムにおいて将来	第上
76 Aluminium and articles thereof.	第七六類 アルミニウム及びその製品	第上
75 Nickel and articles thereof.	第七五類 ニッケル及びその製品	第上
74 Copper and articles thereof.	第七四類 銅及びその製品	第レ
73 Articles of iron or steel.	第七三類 鉄鋼製品	第上
72 Iron and steel.	第七二類 鉄鋼	第上
Section Notes.		
BASE METALS AND ARTICLES OF BASE METAL		
SECTION XV	一五部 卑金属及びその製品	第一五
imitation jewellery; coin.	辺用模造細貨類並びに貨幣び貴金属を張つた金属並びにこれらの製品、身	
二六	商品名称及び分類統一システム国際条約	商

_	、九類 船舶及び浮き構造物 89 Ships, boats ;	航空機及び宇宙飛行体並びにこれらの部分品 88	及び附属品 第八七類 鉄道用及び軌道用以外の車両並びにその部分品 87 Vehicles other than ra	88	Section Notes	車両、航空機、船舶及び輸送機器関連品	附属品 第八五類 電気機器及びその部分品並びにこれらの部分品及び 第八五類 電気機器及びその部分品並びに録音機、音声再 85 Electrical m	第八四類 原子炉、ボイラー及び機械類並びにこれらの部 84 Nuclear reactors, parts thereof.	Section Notes	<ul> <li>こ音声の記録用又に再生用の機器並びにこれらの ELE</li> <li>AND PA</li> <li>AND PA</li> </ul>
	Ships, boats and floating structures.	Aircraft, spacecraft, and parts thereof.	Vehicles other than railway or tramway rolling-stock, and parts and accessories thereof.	Railway or tramway locomotives, rolling-stock and parts thereof; railway or tramway track fixtures and fittings and parts thereof; mechanical (including electro-mechanical) traffic signalling equipment of all kinds.	TRANSPORT EQUIPMENT	S AND CALL AND ACCOUNTED	Electrical machinery and equipment and parts thereof; sound recorders and reproducers, television image and sound recorders and reproducers, and parts and accessories of such articles.	ors, boilers, machinery and mechanical appliances; f.		MACHINERY AND MECHANICAL APPLIANCES; ELECTRICAL EQUIPMENT; PARTS THEREOF; SOUND RECORDERS AND REPRODUCERS, TELEVISION IMAGE AND SOUND RECORDERS AND REPRODUCERS, AND PARTS AND ACCESSORIES OF SUCH ARTICLES

商品名称及び分類統一システム国際条約

二七